



職員の改善提案活動が 大変盛り上がっています

市民の皆様、景気も今のところ順調のようですので、明るい気分になにかと忙しい日々をお過ごしのことと思います。それぞれの分野で大活躍されますよう、ご祈念申し上げます。

さて、平成25年度の職員提案活動を11月5日から22日にかけて実施しました。その結果、報告（実施済、所属業務について、概ね1年以内に実施した改善内容の報告）が293件、提案（未実施、所属業務にとらわれず、自由で建設的な発想での事務改善提案または政策的提案）が320件、計613件が提案審査会に出されました。

年度	改善提案件数
平成12年度	41件
平成13年度	62件
平成14年度	61件
平成15年度	16件
平成16年度	47件
平成17年度	48件
平成18年度	81件
平成19年度	418件
平成20年度	190件
平成21年度	212件
平成22年度	448件
平成23年度	577件
平成24年度	565件
平成25年度	613件

提出件数では、過去最大を更新しました。

既に実施済みで、金賞（3件）、銀賞（10件）、銅賞（17件）と評価された30件の経費削減効果は自己算定ですが、約6千500万円です。

実施済みの改善提案件数は全部で293件でしたので、これらすべての経費削減効果は億を超えます。改善活動は、小さなことの積み重ねですが、臨時職員も含め千数百名が知恵を出し合えば、全体の効果としては大変大きなものとなります。

碧南市における提案制度は昭和36年から実施されています。私が市長になつて以降、一貫して市役所と市職員の目的は「CS（市民満足度）」とCP（コストパフォーマンス）費用対効果の最大化であるとして訴え、日常的な改善・改革を促してきました。その結果の一つであると思っていますが、職員提案件数は年々増加しています。今後とも職員各自が自発的に、より楽しく、生き生きと改善活動に取り組んでくれることを期待しています。

ちなみに、過去14年間の提案件数は次表の通りです。

海外派遣 高校生募集

国際理解を深めよう

問合せ 地域協働課地域協働係

友好親善と若い世代の国際理解を深めることを目的として、姉妹都市エドモンズ市への海外派遣を希望する高校生を募集します。引率教諭2人が同行します。

派遣期間 8月6日(水)～19日(火)（ホームステイ）予定

派遣先 アメリカ合衆国ワシントン州エドモンズ市

募集人員 5人

費用 約12万円（諸事情により変動あり）

対象 平成26年4月1日現在で市内在住の高校生で、次のすべてに該当する人

- ・ 学校長の推薦がある
- ・ 保護者の了承が得られる
- ・ 心身ともに健康で、海外生活ができる
- ・ 日常生活程度の英会話ができる
- ・ 学生使節団受入（ホストファミリー）ができる
- ・ 市が行う国際交流事業に協力できる
- ・ 性格や責任感などが市を代表するにふさわしい
- ・ 保護者が市税などを完納している
- ・ 今までに市の中高中生等海外派遣事業でエドモンズ市に派遣されたことがない

●選考会

とき 4月26日(土)（予定）

ところ 市役所2階談話室

※選考会の詳細は、後日通知します。

申込み 4月18日(金)17時までに申込書、学校長の推薦書、「私の好きなまち 碧南」をテーマとする作文（400字詰め原稿用紙3枚）を地域協働課地域協働係

※申込書は地域協働課、文化会館、各公民館（西端を除く）、農業者コミュニティセンター、南部・東部市民プラザ、図書館本館にあります。また、市ホームページからもダウンロードできます。